

授業科目 生物学の基礎 II

【担当教員名】 浅井 孝夫	対象学年	1	対象学科	臨床
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○		

【概要・一般目標：GI0】
この授業では生物の基本的な構成や生命現象の機構を解説します。
【一般目標】
1. 生命の神秘を感じる。
2. 日常生活に溶け込むバイオテクノロジーを意識する。

【学習目標】
1. 多細胞生物における細胞の振舞いを説明することができる。(知識・理解)
2. 遺伝子の役割を説明することができる。(知識・理解)
3. バイオテクノロジーに関する報道を読み解き、それに対する自分の考えを述べるすることができる。(思考・判断)

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	細胞間情報伝達	1	講義
2	神経	1	講義
3	生体防御	1	講義
4	遺伝	1	講義
5	遺伝子	2	講義
6	幹細胞と再生	3	講義
7	バイオテクノロジー	3	講義
8	レビュー	1-3	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	二訂版 スクエア最新図説生物 neo	吉里勝利	第一学習社	2014・857円＋税
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 定期試験（100%）	【履修上の留意点】 人はなぜ生きるのか？それを理解する手段のひとつが「生物学」です。生命の基本的な仕組みを学んで、生命の神秘に思いをはせましょう。教科書は高校生向けの資料集を選びましたが、この資料集の内容は非常に充実していて専門科目を学ぶ際も参考にすることができるので、将来に渡って身近に置いておくのにお勧めの一冊です。最後に・・・学習は必ずしも孤独に行うものではありません。仲間たちとともに大いなる成長を。
----------------------	---